

特集

令和2年 静岡県の人口動態統計(概数)の概況

静岡県の合計特殊出生率1.43 全国は1.34

健康福祉部企画政策課

はじめに

このほど、厚生労働省が令和2年人口動態統計月報年計(概数)の概況を公表しました。これをもとに静岡県の概況をとりまとめました。

この調査は毎年1月1日から12月31日までの1年間における人口の動きに関する調査で、出生、死亡、婚姻、離婚及び死産の全数を対象としており、人口動向と保健衛生の動向を把握する統計です。

概要

1 出生率は減少

出生数は22,497人で、前年より960人減少し、出生率(人口千対)は6.4で、前年の6.6を下回った。

また、合計特殊出生率は1.43で前年の1.44を下回った。

2 死亡率は同率

死亡数は42,191人で、前年より1人増加し、死亡率(人口千対)は11.9で、前年と同率であった。

死因順位は、第1位が悪性新生物<腫瘍>(死亡数10,960人、死亡率(人口10万対)310.2)、第2位が心疾患(5,876人、166.3)、第3位が老衰(5,782人、163.7)となっている。

3 自然増加数は減少

出生と死亡の差である自然増加数は△19,694人で減少幅は前年より961人増加し、自然増加率(人口千対)は△5.6で、前年の△5.3を下回った。

4 乳児死亡数、新生児死亡数は減少

乳児死亡数は46人で、前年より9人減少し、乳児死亡率(出生千対)は2.0で、前年の2.3を下回った。

また、新生児死亡数は22人で、前年より11人減少し、新生児死亡率(出生千対)は1.0で、前年の1.4を下回った。

5 死産数は減少

死産数は395胎で、前年より95胎減少し、死産率(出産(出生+死産)千対)は17.3で、前年の20.5を下回った。

6 婚姻件数は減少

婚姻件数は13,846組で、前年より2,002組減少し、婚姻率(人口千対)は3.9で、前年の4.5を下回った。

7 離婚件数は減少

離婚件数は5,474組で、前年より360組減少し、離婚率(人口千対)は1.55で、前年の1.64を下回った。

表1 人口動態総覧、対前年比較

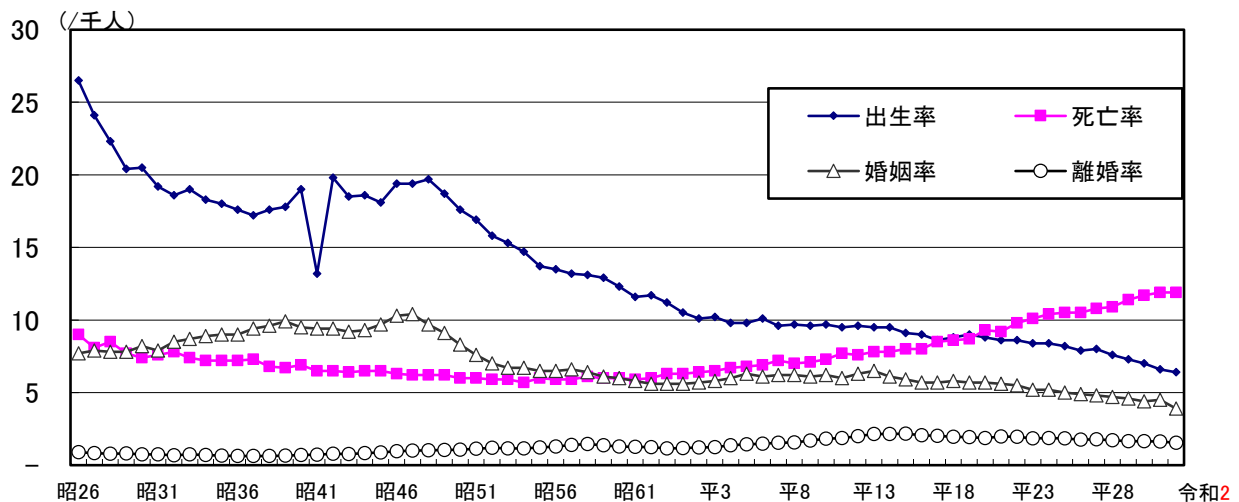
区 分	実 数		率		平均発生間隔 令和2年(概数)
	令和2年(概数)	令和元年	令和2年(概数)	令和元年	
出生	22,497	23,457	6.4	6.6	23分22秒
死亡	42,191	42,190	11.9	11.9	12分27秒
乳児死亡	46	55	2.0	2.3	190時間26分5秒
新生児死亡	22	33	1.0	1.4	398時間10分55秒
自然増加	△ 19,694	△ 18,733	△ 5.6	△ 5.3	...
死産	395	490	17.3	20.5	22時間10分38秒
自然死産	196	254	8.6	10.6	44時間41分38秒
人工死産	199	236	8.7	9.9	44時間1分12秒
周産期死亡	80	88	3.5	3.0	109時間30分0秒
妊娠満22週以後の死産	62	67	2.7	2.8	141時間17分25秒
早期新生児死亡	18	21	0.8	0.9	486時間40分0秒
婚姻	13,846	15,848	3.9	4.5	37分58秒
離婚	5,474	5,834	1.55	1.64	1時間36分1秒
合計特殊出生率			1.43	1.44	

(注) 1 出生率・死亡率・自然増加率・婚姻率・離婚率は人口千対、乳児死亡率・新生児死亡率・早期新生児死亡率は出生千対、死産率は出産(出生+死産)千対、周産期死亡率・妊娠満22週以後の死産率は出産(出生+妊娠満22週以後の死産)千対である。
 2 諸率の算出に用いた人口は、総務省統計局の資料に基づき、厚生労働省大臣官房統計情報部人口動態・保健社会統計課の推計による令和2年10月1日現在の日本人人口(静岡県3,533,000人)である。

表2 人口動態(実数・率)の年次推移

	出生		死亡		乳児死亡		新生児死亡		死産		婚姻		離婚	
	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率	数	率
昭和40年	55,328	19.0	19,966	6.9	866	15.7	482	8.7	4,431	74.1	27,788	9.5	2,064	0.71
50	58,276	17.6	19,788	6.0	542	9.3	349	6.0	2,709	44.4	27,541	8.3	3,536	1.07
60	43,932	12.3	21,415	6.0	236	5.4	143	3.3	1,819	39.8	21,501	6.0	4,572	1.28
平成7	35,345	9.6	26,666	7.2	164	4.6	75	2.1	1,086	29.8	22,991	6.2	5,723	1.55
12	35,794	9.6	28,323	7.6	96	2.7	52	1.5	1,088	29.5	23,550	6.3	7,380	1.99
17	31,908	8.6	31,747	8.5	99	3.1	56	1.8	816	24.9	21,056	5.7	7,474	2.01
22	31,896	8.6	36,420	9.8	68	2.1	34	1.1	716	22.0	20,323	5.5	7,241	1.96
27	28,352	7.8	39,518	10.9	53	1.9	25	0.9	539	18.7	17,666	4.9	6,504	1.79
29	26,261	7.3	41,078	11.4	47	1.8	13	0.5	477	17.8	16,573	4.6	5,983	1.66
30	25,192	7.0	41,972	11.7	50	2.0	30	1.2	470	18.3	15,768	4.4	5,923	1.65
令和元	23,457	6.6	42,190	11.9	55	2.3	33	1.4	490	20.5	15,848	4.5	5,834	1.64
2(概数)	22,497	6.4	42,191	11.9	46	2.0	22	1.0	395	17.3	13,846	3.9	5,474	1.55

図1 人口動態(率)の年次推移



1 出生

(1) 出生数・出生率

令和2年の出生数は22,497人で、前年の23,457人より960人減少し、人口動態統計が整備されて以降、最も少ない水準を更新している。

昭和46～49年の第2次ベビーブーム期には、毎年6万人を超える出生があったが、昭和50年以降はほぼ毎年減少を続け、昭和55年に5万人を、平成元年に4万人を、平成26年は3万人を下回った。

出生数を母の年齢（5歳階級）別にみると、30～34歳が最も多く、次いで25～29歳、35～39歳の順となっている。各階級において前年より減少している。

出生率（人口千対）は6.4で、前年の6.6を下回った。

表3 出生数の年次推移、母の年齢(5歳階級)別

(単位：人、%)

	出生数				対前年増減		割合	
	令和2年	令和元年	平成30年	21年	2年-元年	元年-30年	令和2年	21年
総数	22,497	23,457	25,192	31,901	△ 960	△ 1,735	100.0	100.0
～19歳	196	226	214	452	△ 30	12	0.9	1.4
20～24	1,798	1,947	2,071	3,667	△ 149	△ 124	8.0	11.5
25～29	6,186	6,269	6,808	9,572	△ 83	△ 539	27.5	30.0
30～34	8,241	8,659	9,408	11,530	△ 418	△ 749	36.6	36.1
35～39	4,893	5,116	5,391	5,889	△ 223	△ 275	21.7	18.5
40歳以上	1,183	1,240	1,300	791	△ 57	△ 60	5.3	2.5

(注) 総数には母の年齢不詳を含む。

(2) 合計特殊出生率

令和2年の合計特殊出生率は1.43で、前年の1.44から0.01下降した。

合計特殊出生率は、昭和55年に2.00、平成7年に1.50を下回り、低下傾向が続いていた。

平成15年以降は総じて上昇傾向で推移し、平成24年以降1.5台で概ね横ばいであったが、

令和元年から2年続けて1.4台となっている。

表4 合計特殊出生率の年次推移

	昭和35年	40年	45年	50年	55年	60年	平成2年	7年	12年	17年
静岡県	2.11	2.21	2.12	2.02	1.80	1.85	1.60	1.48	1.47	1.39
全国	2.00	2.14	2.13	1.91	1.75	1.76	1.54	1.42	1.36	1.26
22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年	29年	30年	元年	2年
1.54	1.49	1.52	1.53	1.50	1.54	1.55	1.52	1.50	1.44	1.43
1.39	1.39	1.41	1.43	1.42	1.45	1.44	1.43	1.42	1.36	1.34

2 死亡

(1) 死亡数・死亡率

令和2年の死亡数は42,191人で、前年の42,190人より1人増加した。

死亡数は、昭和30年代以降は2万人前後で推移していたが、昭和50年代の終わりごろから徐々に増加し、平成17年は3万人を、平成29年は4万人を超えた。

令和2年の死亡率（人口千対）は11.9で、前年と同率となった。

表5 死亡数及び死亡率(人口千対)の年次推移

	静岡県		全国			静岡県		全国	
	死亡数	死亡率	死亡数	死亡率		死亡数	死亡率	死亡数	死亡率
昭和30年	19,741	7.4	693,523	7.8	16	29,809	8.0	1,028,602	8.2
40	19,966	6.9	700,438	7.1	17	31,747	8.5	1,083,796	8.6
45	20,302	6.5	712,962	6.9	18	32,001	8.6	1,084,450	8.6
50	19,788	6.0	702,275	6.3	19	32,507	8.7	1,108,280	8.8
55	20,550	6.0	722,801	6.2	20	34,511	9.3	1,142,407	9.1
60	21,415	6.0	752,283	6.3	21	34,209	9.2	1,141,865	9.1
平成元年	22,769	6.3	788,594	6.4	22	36,420	9.8	1,197,012	9.5
2	23,543	6.4	820,305	6.7	23	37,303	10.1	1,253,066	9.9
7	26,666	7.2	922,139	7.4	24	38,194	10.4	1,256,359	10.0
8	26,089	7.0	896,211	7.2	25	38,393	10.5	1,268,436	10.1
9	26,343	7.1	913,402	7.3	26	38,342	10.5	1,273,004	10.1
10	27,178	7.3	936,484	7.5	27	39,518	10.9	1,290,444	10.3
11	28,753	7.7	982,020	7.8	28	39,294	10.8	1,307,748	10.5
12	28,323	7.6	961,653	7.7	29	41,078	11.4	1,340,397	10.8
13	28,914	7.8	970,313	7.7	30	41,972	11.7	1,362,482	11.0
14	28,894	7.8	982,379	7.8	令和元年	42,190	11.9	1,381,093	11.2
15	29,813	8.0	1,014,951	8.0	2年(概数)	42,191	11.9	1,372,648	11.1

表6 年齢(5歳階級)別死亡数 (単位：人)

	死亡数		
	令和2年(概数)	令和元年	対前年増減
総数	42,191	42,190	1
0～4歳	57	81	△ 24
5～9	15	11	4
10～14	17	11	6
15～19	31	45	△ 14
20～24	65	48	17
25～29	63	64	△ 1
30～34	87	90	△ 3
35～39	133	125	8
40～44	218	240	△ 22
45～49	401	381	20
50～54	536	493	43
55～59	768	768	0
60～64	1,189	1,236	△ 47
65～69	2,195	2,294	△ 99
70～74	3,774	3,598	176
75～79	5,035	5,109	△ 74
80～84	6,685	6,757	△ 72
85～89	8,518	8,626	△ 108
90歳以上	12,404	12,213	191

(注) 総数には年齢不詳を含む。

(2) 死 因

令和2年の死亡数を死因別にみると、第1位は悪性新生物<腫瘍>で10,960人、死亡率(人口10万対)310.2、第2位は心疾患で5,876人、死亡率166.3、第3位は老衰で5,782人、死亡率163.7となった。

平成29年の死因分類の変更により、新たに誤嚥性肺炎が追加され死因の第6位となり、血管性及び詳細不明の認知症が上位10位以降から順位を上げ第9位になった。

表7 死因別死亡数・死亡率・死因順位

死 因	静岡県						全 国			
	令和2年(概数)			令和元年			令和2年(概数)		令和元年	
	死亡数	死亡率 (人口10万対)	死亡数に 占める割合 (%)	死亡数	死亡率 (人口10万対)	死亡数に 占める割合 (%)	死亡数	死亡率 (人口10万対)	死亡数	死亡率 (人口10万対)
全 死 因	42,191	1,194.2	100.0	42,190	1,186.1	100.0	1,372,648	1,113.7	1,381,093	1,116.2
悪性新生物※	(1) 10,960	310.2	26.0	(1) 10,880	305.9	25.8	(1) 378,356	307.0	(1) 376,425	304.2
心 疾 患	(2) 5,876	166.3	13.9	(2) 5,939	167.0	14.1	(2) 205,518	166.7	(2) 207,714	167.9
老 衰	(3) 5,782	163.7	13.7	(3) 5,382	151.3	12.8	(3) 132,435	107.5	(3) 121,863	98.5
脳血管疾患	(4) 3,679	104.1	8.7	(4) 3,751	105.5	8.9	(4) 102,956	83.5	(4) 106,552	86.1
肺 炎	(5) 1,993	56.4	4.7	(5) 2,407	67.7	5.7	(5) 78,445	63.6	(5) 95,518	77.2
誤嚥性肺炎	(6) 1,258	35.6	3.0	(6) 1,332	37.4	3.2	(6) 42,746	34.7	(6) 40,385	32.6
不慮の事故	(7) 1,214	34.4	2.9	(7) 1,170	32.9	2.8	(7) 38,069	30.9	(7) 39,184	31.7
腎 不 全	(8) 818	23.2	1.9	(8) 831	23.4	2.0	(8) 26,946	21.9	(8) 26,644	21.5
認 知 症※	(9) 670	19.0	1.6	(9) 733	20.6	1.7	(9) 20,811	16.9	(9) 21,394	17.3
大動脈瘤及び解離	(10) 651	18.4	1.5	(11) 596	16.8	1.4	(11) 18,784	15.2	(13) 18,830	15.2

(注) 死亡数欄の()内の数字は死因順位を示す。

※ 悪性新生物…悪性新生物<腫瘍>、認知症…血管性及び詳細不明の認知症

表8 主な死因の順位、男女別

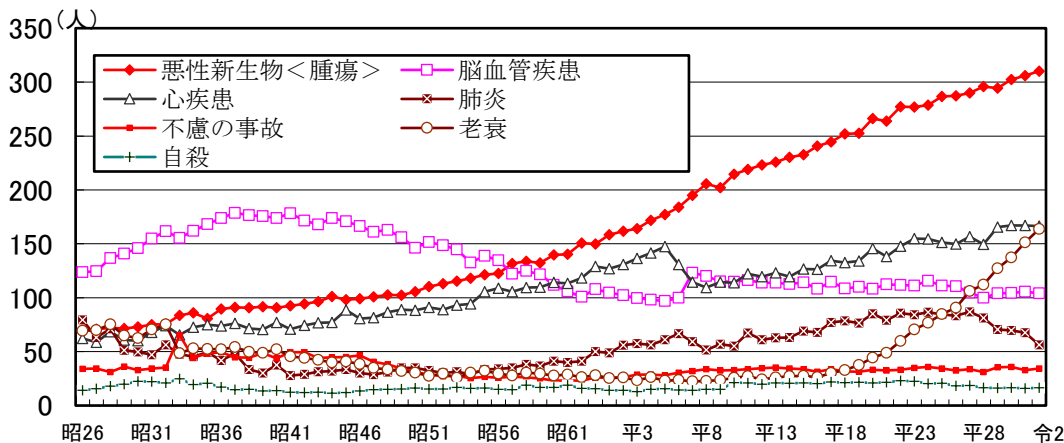
(単位:人)

	第 1 位	第 2 位	第 3 位	第 4 位	第 5 位
男	死 因 悪性新生物<腫瘍>	心疾患	脳血管疾患	老 衰	肺 炎
	死亡数 6,437	2,943	1,915	1,720	1,179
	死亡率 369.5	168.9	109.9	98.7	67.7
女	死 因 悪性新生物<腫瘍>	老 衰	心疾患	脳血管疾患	肺 炎
	死亡数 4,523	4,062	2,933	1,764	814
	死亡率 252.4	226.7	163.7	98.4	45.4

	第 6 位	第 7 位	第 8 位	第 9 位	第 10 位
男	死 因 誤嚥性肺炎	不慮の事故	腎不全	慢性閉塞性肺疾患	自殺
	死亡数 762	701	470	451	403
	死亡率 43.7	40.2	27.0	25.9	23.1
女	死 因 不慮の事故	誤嚥性肺炎	血管性及び詳細不明の認知症	腎不全	アルツハイマー病
	死亡数 513	496	426	348	321
	死亡率 28.6	27.7	23.8	19.4	17.9

(注) 死亡率は人口10万対 平成29年から「誤嚥性肺炎」の分類が追加された

図2 主な死因別の死亡率の年次推移(10万人当たり死亡数)



(注)「肺炎」は平成6年まで「肺炎及び気管支炎」である。

3 婚姻・離婚

(1) 婚姻

令和2年の婚姻件数は13,846組で、前年の15,848組より2,002組減少し、婚姻率（人口千対）は3.9で、前年の4.5を下回った。

婚姻件数は昭和40年代後半には3万組を超え、婚姻率も10.0前後を記録した。

その後は、件数・率とも減少が続いたが、昭和63年以降は増加に転じ平成4年以降平成14年まで婚姻率は6.0以上であったが、減少の傾向が続いていた。

平均初婚年齢は、夫30.8歳、妻29.1歳で、男性女性ともに前年より下降した。

(2) 離婚

令和2年の離婚件数は5,474組で、前年の5,834組より360組減少し、離婚率（人口千対）は1.55で、前年の1.64を下回った。

表9 婚姻及び離婚の年次推移

	婚姻				離婚			
	静岡県		全国		静岡県		全国	
	件数	率	件数	率	件数	率	件数	率
昭和45年	30,036	9.7	1,029,405	10.0	2,701	0.87	95,937	0.93
50	27,541	8.3	941,628	8.5	3,536	1.07	119,135	1.07
55	22,460	6.5	774,702	6.7	4,202	1.22	141,689	1.22
60	21,501	6.0	735,850	6.1	4,572	1.28	166,640	1.39
平成2年	20,700	5.7	722,138	5.9	4,432	1.21	157,608	1.28
7	22,991	6.2	791,888	6.4	5,723	1.55	199,016	1.60
12	23,550	6.3	798,138	6.4	7,380	1.99	264,246	2.10
17	21,056	5.7	714,265	5.7	7,474	2.01	261,917	2.08
22	20,323	5.5	700,214	5.5	7,241	1.96	251,378	1.99
24	19,323	5.2	668,869	5.3	6,878	1.87	235,406	1.87
25	18,463	5.0	660,613	5.3	6,732	1.84	231,383	1.84
26	18,066	4.9	643,749	5.0	6,439	1.76	222,107	1.77
27	17,666	4.9	635,156	5.1	6,504	1.79	226,215	1.81
28	17,079	4.7	620,531	5.0	6,237	1.72	216,798	1.73
29	16,573	4.6	606,866	4.9	5,983	1.66	212,262	1.70
30	15,768	4.4	586,438	4.7	5,923	1.65	208,333	1.68
令和元年	15,848	4.5	599,007	4.8	5,834	1.64	208,496	1.69
2年(概数)	13,846	3.9	525,490	4.3	5,474	1.55	193,251	1.57

(注) 婚姻率及び離婚率は人口千対

表10 平均初婚年齢の年次推移

	静岡県			全国		
	夫	妻	年齢差	夫	妻	年齢差
昭和45年	26.8	23.9	2.9	26.9	24.2	2.7
50	26.9	24.4	2.5	27.0	24.7	2.3
55	27.8	25.0	2.8	27.8	25.2	2.6
60	28.2	25.3	2.9	28.2	25.5	2.7
平成2年	28.4	25.7	2.7	28.4	25.9	2.5
7	28.6	26.2	2.4	28.5	26.3	2.2
12	28.7	26.8	1.9	28.8	27.0	1.8
17	29.8	27.8	2.0	29.8	28.0	1.8
22	30.4	28.5	1.9	30.5	28.8	1.7
24	30.7	28.8	1.9	30.8	29.2	1.6
25	30.8	29.0	1.8	30.9	29.3	1.6
26	31.0	29.1	1.9	31.1	29.4	1.7
27	31.0	29.2	1.8	31.1	29.4	1.7
28	31.1	29.2	1.9	31.1	29.4	1.7
29	31.1	29.1	2.0	31.1	29.4	1.7
30	31.0	29.1	1.9	31.1	29.4	1.7
令和元年	31.1	29.3	1.8	31.2	29.6	1.6
2年(概数)	30.8	29.1	1.7	30.7	29.4	1.3